



2020～21年度  
国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーク

# Weekly Report Niigata



国際ロータリー  
2020～21 年度テーマ  
ロータリーは機会の扉を開く



2020～21 年度  
新潟ロータリークラブ会長  
高橋 秀松

新潟 RC 3月第 2 例会 (2021.3.9)(書面例会併催) No.3356

## (1) ロータリーソング「四つのテスト」ピアノ演奏

## (2) 高橋 秀松会長挨拶

さて、3 月に入りまして、ようやく暖かく、春らしい日となりましたが、なかなかコロナの収束に向けての、ワクチン接種をはじめとした、動きは鈍いようです。

その様な中、一都三県を対象とした緊急事態宣言が 2 週間延長となり、また 3 月 4 日には、新潟県独自の感染警報が再継続されました。これから時節柄、年度末に向けて、総会 理事会 歓送迎会 等人の動きが活発になるのを受けて、一層の感染防止対策が呼びかけられています。皆様におかれましては、一人の感染者も出さぬよう、注意喚起に努めて頂きますよう、改めてお願いいたします。

今日はロータリー財団について、話をさせていただきます。

ロータリー財団は、1916～1917 年 RI 会長のアーチ C. クランフ (Archibald (Arch) Cooper Klumph 1869～1951) の提唱から始まりました。1917 年 6 月、彼は米国ジョージア州アトランタ国際大会で「寄付による 基金をロータリーで作し、世界的規模で慈善、教育、その他の社会奉仕の分野で何か良いことをしよう」提案しました。これがロータリー財団の前身であります。

当時のロータリーの変遷を振り返ってみますと、1905 年にポール・ハリスが「親睦と相互扶助」のロータリークラブを立ち上げ、1910 年頃からシェルドンの経営理論の職業奉仕を取り入れたわけです、1917 年は、まだまだ社会奉仕という概念が定まっていない時期でもありました。その後 1923 年のセントルイスでの大会でようやく、決議 23-34 号が採択された時代でした。

また 1917 年は、第一次世界大戦中でもあり、寄付はなかなか集まりませんでした。最初の寄付は、カンザスシティ RC からのわずか 26 ドル 50 セントでした。その後ようやく 5000 ドルにまで達し、ロータリー基金は 1928 年のミネアポリス大会で「ロータリー財団」として認証され、国際ローター RI から独立した別機関となった訳です。

1929 年に最初の補助金として、500 ドルを「身体障害児童保護国際協会」へ送る事となります。これについてはポール・ハ

リスが、匿名で財団に寄付し、その 500 ドルを「身体障害児童保護国際協会」へ寄贈する要望したという話が伝わっています。この最初の補助金が、その後の財団の方向性を決定づけました。いわゆる「障害のある人のために、困窮している人のために、そして青少年のために」という方向性です。

1947 年にはポール・ハリスが亡くなりました。ハリスの死去で 70 か国以上 30 万人以上の会員からの寄付が、国際ロータリーに相次いで寄せられるようになり、財団は「ポール・ハリス記念基金」を設け、翌年の 7 月には 130 万ドル以上の寄付が集まり、以来、ロータリー財団は資金的にも活動的にも発展を遂げるようになったわけです。

ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」となっています。構成する法人は国際ロータリーだけで、元 RI 会長を含むロータリー財団管理委員と事務総長によって運営されています。2020～2021 の管理委員長は KR・ラビン・ドラン氏です (2015～2016 RI 会長)

ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、人々の健康を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにする」ことです。ロータリアンがということですが、胆ではないかとも思っています。

そしてロータリー財団の標語は、皆さんもよく御存知の「世界で良いことをしよう (Doing good in the world)」です。

今では、世界でも指折りの慈善団体となっていて、慈善団体の格付けを行うチャリティナビゲーターから、13 年連続で A プラスの高い評価を頂いております。

ロータリー財団の機能が、効果的なのは、資金とロータリアンという人の組み合わせがあるからだと思います。

第 1 次世界大戦中に、各地のロータリアンが目先の世界の出来事に目を奪われている時に、アーチ・クランフが「基金を作って何か良いことをしよう」という夢を提起したということは、アーチ・クランフの素晴らしい理想の高さとその先見性の確かさだと思っています。

今日は、ロータリー財団とアーチ・クランフについて話させて頂きました。

### (3) ビジターの紹介

・木村廉平君(新潟万代 RC)

### (4) 退会ご挨拶・バナー贈呈

・(株)博報堂代表取締役社長 中尾 嘉則君

・損害保険ジャパン(株)新潟支店長 松本 康宏君

### (5) ロータリーの友紹介(小林建広報会報雑誌副委員長)

### (6) 若槻 良宏職業奉仕委員長報告

・例年ですとバスを利用して職場訪問を行い、その後懇親会を実施しておりましたが、本年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、職場訪問を取り止めることとし、代わりの企画として企業経営のプロ、大西秀亜氏をお迎えし講演会を開催致します。

日時 4月19日(月) 15時30分より17時

演題 企業が永続するためのヒントー

たくさん失敗といくつかの幸運

会場 イタリア軒 会費 無料

既に20名様以上のお申し込みを頂いております。大勢のご参加をお待ちしております。

### (7) 各種ご寄付の発表

#### ロータリー財団寄付発表(高橋 秀樹委員長)

太田浩一朗君 本間 彊君

#### 青少年育成基金寄付発表(武田 眞二委員)

石橋 正利君 武田 眞二君

本多 晃君 本間 彊君

### (8) ニコニコボックス紹介(酒井昌彦委員)

・松本康宏君 3年間お世話様になり本当にありがとうございました。

・中尾嘉則君 2年と9か月大変お世話になりました。

・井東昌樹君 誕生日記念をいただいたことにニコニコします。

・市役所 婚姻届受付 鉢植ありがとうございます。根が張るように。「受付係から一言」花の命は短くて。

### (9) 吉田和弘さんへ地区ディスカッションリーダー

#### 候補者委嘱状伝達

### 3月16日の例会予定

#### 「感染症に強い建物づくり」

清水建設(株)北陸支店新潟営業所所長 東海幸一君

#### 「伊勢の神宮」

学校法人 神宮学院専務理事 梶坂昌春君

### (10) 卓話「Noismにみる新潟と芸術

～文化庁芸術祭大賞番組より～」

(株)新潟放送テレビ制作部ディレクター 坂井悠紀氏



### (11) 3月9日例会の参加率

| 会員数 | 算定対象者 | 出席者 | 参加率   |
|-----|-------|-----|-------|
| 90  | 89    | 60  | 67.42 |

## コ ラ ム

### 「テレワーク」

プログラム委員長 梅津雅之

新型コロナウイルスの感染拡大で会議やセミナーもオンラインが主流となっており、テレワークと言った働き方も変わりました。東京ではテレワークで出社比率を3割以下にしている企業も多く、弊社でも東京の拠点はテレワーク勤務が主流です。

しかし昭和世代の私にとってオンラインには2つの問題があります。一つは五感に訴えるような刺激が少なく集中力の維持が難しい事です。話し方の工夫やプレゼン能力の向上が必要だと痛感します。もう一つは同じ姿勢で腰が痛い事。対面での会議よりも腰が痛くなるのは何故なのでしょう。その上自宅でのテレワークでは妻の気配が気になってしょうがない。まるで参観日の子供のような気持ちです。以前自宅でオンライン飲み会にチャレンジしましたが、これも妻の視線が気になって全く酔えません。酒は自分で買って、つまみは妻が用意してくれましたが結局1時間も持たずパソコンの画面から退散してしまいました。

一方で若い社員は抵抗なくオンラインでの仕事をこなしています。それがウイズコロナ、令和の時代の働き方なのだと納得しテレワークやオンラインでの仕事に向かっています。とは言え一日も早く感染が終息し、時にはお酒を飲みながらフェイス to フェイスで語り合いたいと無性に思う今日この頃です。

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>